



お問い合わせフォーム

# 体験活動プログラム説明会 (2025年4月10日18:45～19:45)

本部社会連携推進課 体験活動推進チーム

18：45に開会します

録画やスクリーンショットは  
ご遠慮ください

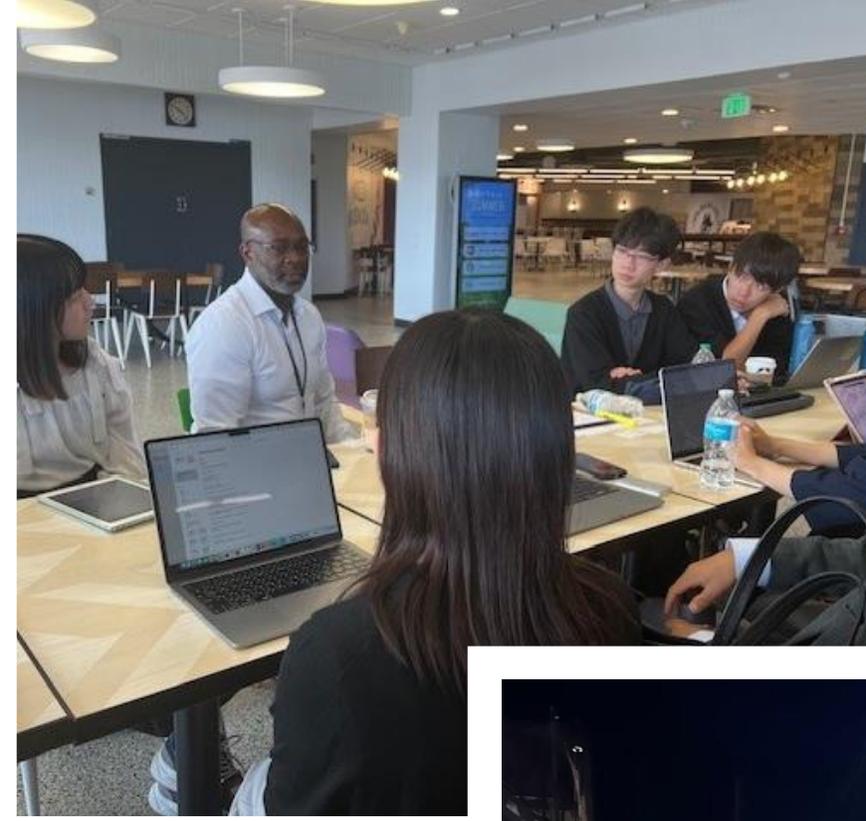
質問は、お問い合わせフォーム  
にて受け付けます

## プログラムの魅力

- ・ 多様なプログラム関係者や学生同士との交流
- ・ 国内外で活躍する東大OBOG等とのつながり

## 参加者の声

- ・ 異なる学年や専攻の参加者と出会い、プログラムがより豊かに感じられた
- ・ 分野を超えた交流を通じて、さまざまな考え方や経験に触れることができた



## ■本日のスケジュール

1. 体験活動プログラム概要
2. 体験活動プログラム参加申請について
3. 参加にあたっての留意事項
4. 参加学生によるプレゼンテーション
  - ▶ケニアスタディツアー ～リアルなアフリカを学び楽しみ考える～
  - ▶未来へ繋ぐ震災伝承
5. 質問受付

## ■体験活動プログラムの目的・特徴

- ▶学内での学びとは異なる文化・価値観に触れることができる
- ▶知の探求を進める力を身に付ける
- ▶東京大学独自の正課外活動プログラム
- ▶卒業生、団体、自治体、企業のみなさんが東大生のために提供する他では体験できない特別なプログラム

## 活動地域・内容など

### 【国内】

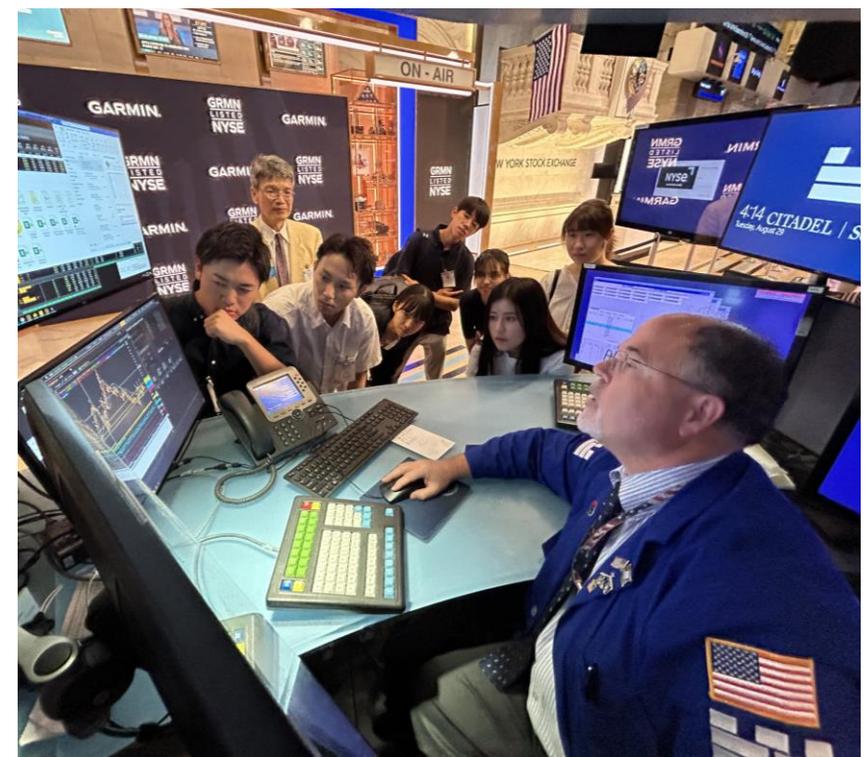
北海道から沖縄までの各地

- ・ ボランティアなどの社会貢献活動
- ・ 就労体験・農林水産業や地域体験
- ・ フィールドワーク

### 【海外】

アジア・ヨーロッパ・中東・北米

- ・ 企業訪問、卒業生や現地学生との交流



## 活動地域・内容【国内】

東京大学の施設をフルに活用！

駒場IIキャンパス  
柏キャンパス

全国各地の附属演習林  
樹芸研究所  
生態水文学研究所…



# 体験活動プログラムホームページ

## 2025年度 体験活動プログラム要項一覧



### 1. 2025年度 体験活動プログラム要項一覧

[昨年度の活動の様子\(写真\)はこちら](#) > (学内限定・ダウンロード不可)

#### 国内実施プログラム一覧 Domestic Programs List (2025)

##### <ボランティアなどの社会貢献活動>

- A1. [病気のお子様のご家族が滞在される施設でのボランティア活動](#)
- A2. [療育を知ろう](#)
- A3. [環境DNAを用いた魚類調査プロジェクト](#)
- A4. [ふじのくにの里山ー植物と昆虫のつながり](#)
- A5. [能登の里山里海を紡ぐ関係人口創出～FSの継続から能登町の復興へ～](#)
- A6. [地域探求プログラム～地元高校生と能登半島地震からの復興政策・事業を立案せよ～](#)
- A7. [乳幼児\(0～2歳\)の保育体験](#)
- A8. [高校魅力化プロジェクト～地域における学習支援と課題発見・解決価値創造～](#)

## 募集要項は随時更新

## ■国内プログラム

- ・活動区分ごとに掲載  
(「就労体験」「フィールドワーク」「農林水産業・地域体験」など)

## ■海外プログラム

\*\*「外国語能力についての記入」\*\*欄に  
語学力・検定資格海外経験など記載

## ■選考方法

- ・書類選考・面接・自動抽選
- ・面接選考  
応募書類受領後にスケジュール調整  
面接日程の連絡はメールで通知 → 頻繁に確認！

## ■募集要項・注意事項をよく読んで申請！

## ■ 活動場所・活動期間

- ・複数の選択肢があるプログラムは、応募書類に希望の期間・場所を記入

## ■ 備考欄について

- ・詳細事項（事前オリエンテーション・予防接種・持ち物など）

## ■ ウェブサイト等について

- ・参考・関連サイトが掲載されている場合、必ず確認！

## ■申請方法

- 申請はウェブサイトから体験活動プログラムのサイトにある申込フォームに必要事項を入力
- フォームは3種類「海外」「国内」「研究室」  
→内容を確認し、該当するフォームを選択
- 申請後の確認  
2025年4月1日現在のUTAS登録メールアドレス宛に、受付完了メールを自動送信
- メール未着の場合  
→体験活動推進チームへ連絡

### 【2025年度体験活動プログラム】 申請受付(1次募集/国内)

2025年度の体験活動プログラム(1次募集/国内)の申請はこちらで受け付けいたします。  
※ログイン情報で個人を識別していますので、氏名等の回答は不要です。  
※受信完了等の連絡は2025年4月1日時点でUTASに登録されているアドレス(E-Mail①)に自動で送付します。

こんにちは、久美子。このフォームを送信すると、所有者に名前とメールアドレスが表示されます。

\* 必須

1. 応募受付完了の連絡や今後の連絡は、2025年4月1日現在でUTASに登録されていたアドレス(①)に送付します。\*

確認した

2. 参加を希望する国内プログラム\*

A01.病気のお子様のご家族が滞在される施設でのボランティア活動

A02.養育を知ろう

A03.環境DNAを用いた魚類調査プロジェクト

A04.ふじのくにの里山 - 植物と昆虫のつながり

A05.能登の里山里海を紡ぐ関係人口創出～FSの継続から能登町の復興へ～

4. 参加動機 (400~800字を目安にしてください) \*

回答を入力してください

5. 体験活動プログラム以外の留学・海外プログラム等への参加・申請の有無\*

有り

無し

6. 外国語能力※活動区分が「国際交流体験活動」の企画に参加する場合は回答必要  
(例)TOEFLやTOEICの点数、外国語検定、海外経験 等   
特になければ「特になし」と回答

回答を入力してください

7. 以下の①-③の内容について確認をしてください。

①希望するプログラムの活動中に授業への影響はないこと

②保護者に連絡を済ませた

③活動終了後2週間以内に活動報告書を提出すること

\*

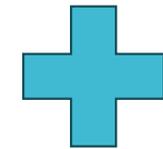
確認した

## ■申請期間

- 受付開始日  
2025年4月11日（金） 9:00（海外・国内・研究室）
- 申請締切日
  - ▶ 海外：2025年5月8日（木） 正午 [JST]
  - ▶ 国内・研究室：2025年6月5日（木） 正午 [JST]
- 2次募集を行う場合は、ホームページにてお知らせします。

## ■申請ルール

申請の組み合わせ	申請可能	備考
海外1次のみ(2次のみ)申請	○	
国内1次のみ(2次のみ)申請	○	
海外1次+国内1次	×	併願不可
海外2次+国内1次	×	併願不可
海外1次+海外2次	○	
海外1次・2次両方不採用→国内1次	○	



研究室プログラム併願可

対象：学部学生・大学院学生

対象外：

- ・活動期間中に休学中の学生
- ・学部・研究科の研究生

研究室プログラムは複数回の申請可能

※ 昨年度の報告書未提出の学生は、今年度の参加申請不可

**NG：**

- ・期間の**重複**がないように注意してください！

**(2つのプログラムに申し込む方、大学の他のプログラムに申し込む方など)**

## ■奨励金について

- さまざまな活動を体験できるように、交通費や宿泊費の一部を支援
- 奨励金の有無や金額はプログラムによって異なる
- 活動終了後、報告書の確認ができた方から順次支払い手続き



## ■参加の決定

- 参加申請書を基に受け入れ先で審査が行われ、採用が決定
- 採否結果は、4月1日現在でUTASに登録されているメールアドレスに通知

## ■保険・予防接種など

- 現地で活動を行うプログラムに参加する場合、  
大学が損害賠償責任保険などに加入（保険料は大学負担）
- プログラムによっては予防接種が必須となる場合あり  
**→接種費用は自己負担で、各自で手続きを行う**
- 詳細はプログラム要項で確認

## ■活動報告書の提出（必須）

- プログラム終了後、必ず2週間以内に  
体験活動プログラムウェブサイトの活動報告書フォームから提出
  - 提出が完了すると、UTASに登録されているメールアドレス  
(E-Mail①) に自動で受付完了メールが届く
- !** もし確認メールが届かない場合は、体験活動推進チームにご連絡を。

## ■報告会

- 例年3月上旬に実施  
開催日はウェブサイトやメールでお知らせ
- 受け入れ先の方々や他の参加者、関係教職員に向けて活動内容を発表
- プログラムに参加した学生は参加必須



## ■注意

- 学内外の多くの関係者が時間と労力をかけて企画・実施し、ボランティアで学生を受け入れていただいている
- 参加希望者は、最後まで責任を持って取り組むことを前提に申請すること
- 参加決定後、自己都合による辞退は認められない。
- やむを得ず辞退する場合でも、キャンセル料や費用負担が発生することがある



## ■参加にあたっての留意事項

🚫 学生による自動車運転は禁止

体験活動プログラムでは、学生が自ら車を運転することは不可  
移動は公共交通機関などを利用すること

✅ 基本的なマナーを守る

- ・挨拶をする
- ・遅刻しない
- ・感謝の気持ちを伝える

## 社会との関わりがある活動であることを意識する

✉ 連絡はメールで

大学との連絡は原則メール  
件名に「名前・プログラム名・用件」を明記すること

## ■海外プログラム参加にあたっての注意

### パスポートの残存有効期限を確認

- ・渡航先ごとに必要な残存期間あり
- ・期限が不足していると渡航不可になるため、必ず事前に確認

### ビザや電子渡航認証（ESTA等）の確認

- ・ビザの要否は国・国籍によって異なる
- ・電子渡航認証が必要な国もある
- ・採用後すぐに確認し、早めに準備を開始

### 申請に時間を要する場合あり 現地での活動日程が決まり次第、速やかに対応

 **最新情報は、滞在先の在日大使館や外務省「海外安全ホームページ」などで確認すること**

## ■危機管理セミナーについて

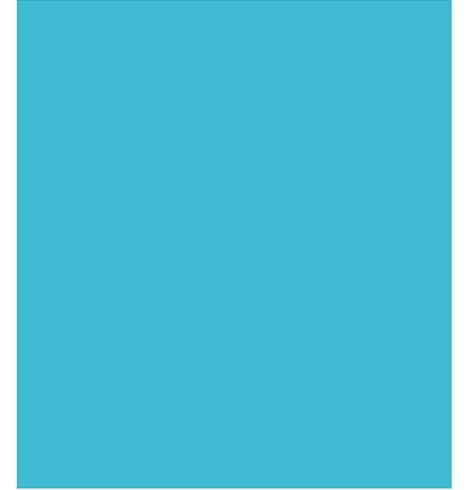
 海外プログラム参加者は全員対象安全に活動を行うため、  
危機管理セミナーへの参加が必須

**日時：2025年6月24日（月） 19:00～20:00（オンライン開催）**

参加者全員に関わる重要な内容のため、必ず参加すること

■参加学生によるプレゼンテーション

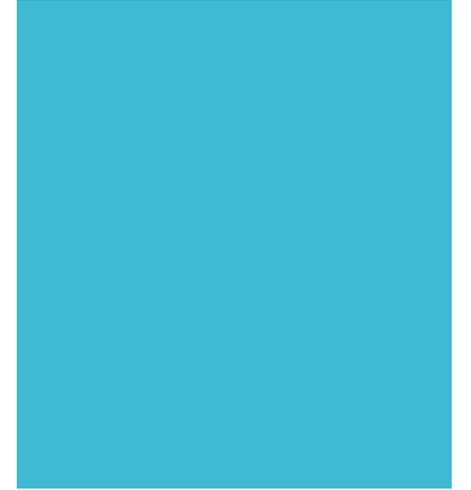
ケニアスタディーツアー  
～リアルなアフリカを学び楽しみ考える～



## ■参加学生によるプレゼンテーション

未来へ繋ぐ震災伝承

[2025年度：  
東日本大震災からの学びを通して、自分  
の生き方・在り方・未来を見つめる旅]



■質問は、お問い合わせフォームにて受け付けます。

後日体験活動HPのQ&Aに公開します。

■問い合わせ先  
社会連携推進課体験活動推進チーム

場所：本郷キャンパス 医学部2号館1階  
TEL : 03-5841-2541/2542  
E-mail: taikenkatsudou.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp



お問い合わせフォーム